



進路だより

7月1日(火)
第11号
通津中学校

「夏を制する者は受験を制す」…さて何をすべき？

期末テストも終わり、夏休みを楽しみに待っている人が多いと思いますが、中学3年生にとって、今年の夏休みは自分の目標に向かって努力する夏にしてほしいと思います。

「夏を制する者は受験を制す」という格言がありますが、「夏を制する」ってどういうことでしょうか。どうすれば夏を制することができるのでしょうか。ただやみくもに長時間勉強することでしょうか。難問や応用問題を解いていけばいいのでしょうか。

いいえ、夏を制するには、きちんとしたプロセスがあります。それを無視して、適当に勉強しても、あまり効果は得られないかもしれません。夏を制するためにすべきことは、次の3段階です。

夏を制するための3段階

- ステップ1 現時点の学力を分析し、課題を見つける
- ステップ2 課題解決のための目標を設定し、学習計画を立てる
- ステップ3 計画を実行して、勉強する

○キーワードは、「**分析・計画・実行**」

ステップ1:現時点の学力の分析の方法

今までの学習で使ってきたセミナーや問題集または、1, 2年生の定期テストを解き直し、今の程度理解していて、どのくらい解けるかという点に着目して、問題の仕分けをしていきましょう。

例えば

- ◎:基本の問題は解けるし、根本となる考え方も理解できている。
- :考え方はまだ曖昧だが、とりあえず解き方は覚えていて解ける。
- △:考え方が分からなくて、解き方も頭に入っていない。⇒**苦手分野**

という感じで問題に印をつけ、△がついた問題を取り出す。

そして、最優先課題は、△を○にレベルアップさせていくことです。

ステップ2:計画の立て方

課題が見えてきても、がむしゃらに取り組めばよいというものでもありません。やはり時間は

有限です。効率的に勉強するためには、学習計画が必要です。ここで立てる計画には、二種類あります。長期的な計画と短期的な計画です。

長期的な計画とは、夏休み全体を通して、どの時期にどんなことをするのかというもの。

長期計画を立てる目的は、しっかり全体を見通すためです。これを立てておかないと、一つの苦手な科目の△にどれだけ時間を費やせばよいか分からなくなります。

そして、**短期的な計画**とは、一日のスケジュールのことです。長期的な計画で決めた日程で勉強するために一日どれだけ進める必要があるかを計算して、時間の使い方を決めていきます。この短期的な計画を作るタイミングとしては、一日の終わりに、翌日の計画を立てることをお勧めします。明日の予定を決めるのは、今日の自分です。

ステップ3:いざ、実行

計画を立てても、実際にはそれを実行に移せなかった経験をしている人も多いと思います。その対策は、自分自身に危機感を与えることです。危機感の与え方には、いろいろあります。

1つは、**時間を計って取り組む方法**。各教科で取り組む制限時間を設けて取り組むと、集中できやすくなります。

もう1つは、**プチ本番を作る方法**。各单元ごとや、1週間ごとの区切りでテストを実施すると、目的ができ、定着状況の確認もできるので、気持ちが長続きます。

もちろん、人によってやる気の出し方は異なると思いますので、いろいろ工夫してみてください。いずれにしても、夏休みに入る前の今から準備を始め、この夏を制して、不安なく受験できるように頑張りましょう。

学校説明会・オープンスクールのご案内

学校名	期日	当日の日程	申し込み
高森高等学校	8/4(月)	8:30~8:55 受付 9:00~9:50 学校紹介 10:00~10:40 体験授業	7/7(月)までに、担任へ 参加申込書を提出
岩国商業高等学校	8/22(金) OR 23(土)	9:00~12:15 ○学校紹介、特色選抜の説明 ○体験学習、部活動見学	7/7(月)までに、担任へ 参加申込書を提出
山口県立大学附属 周防大島高等学校	8/9(土)	8:30~11:50 ○全体説明 ○体験講座	7/10(木)までにホーム ページから申込 